

くまもと物語 13

米



豊かな自然と人々の努力が育んだ熊本のうまい米

豊富な水と温暖な気候に恵まれた熊本。うまい米づくりの伝統は、時代を超えて今も息づいています。

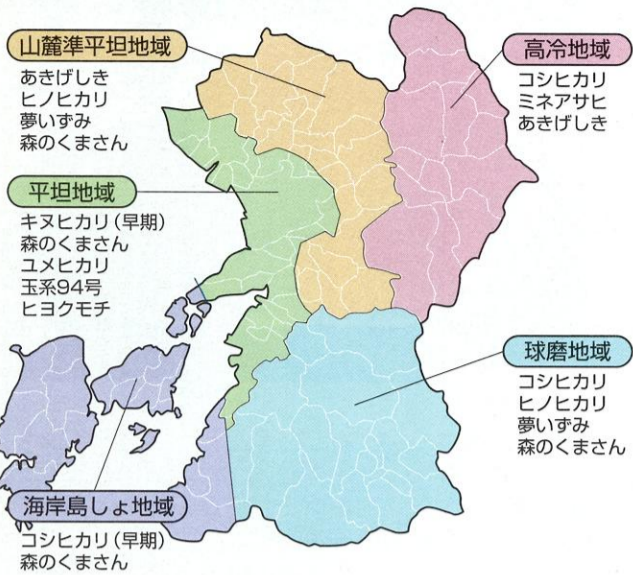
●肥後米は「西の大関」

肥後藩主になった加藤清正は、干拓や治水事業を奨励して米づくりを推進。続く細川藩の時代も、この方針を継続し、年貢米の検査を厳しく行いました。おかげで「肥後米」の評価は高まり、幕末の大阪米市場では「西の大関」の名声を得るほどでした。

●品質重視の移出組合発足と技術改良

明治時代に入ると、量産体制を図った肥後米は、しだいに品質が低下。そのため、品質を重視する肥後米移出同業組合を発足させ、肥後米は再びうまい米として市場に出るようになりまし

適地適作を基本に作付け 地域別主要品種作付計画



山麓準平地地域 あきげしき ヒノヒカリ 夢いずみ 森のくまさん

平坦地域 キヌヒカリ(早期) 森のくまさん ユメヒカリ 玉系94号 ヒヨクモチ

海岸島しょ地域 コシヒカリ(早期) 森のくまさん

球磨地域 コシヒカリ ヒノヒカリ 夢いずみ 森のくまさん

高冷地域 コシヒカリ ミネアサヒ あきげしき



新米のりレー出荷をしています。また熊本農業研究センターがコシヒカリとヒノヒカリを交配して育成した「森のくまさん」をはじめ、熊本産ヒノヒカリの「三度のときめき」、減農薬・減化学肥料の「阿蘇コシヒカリ」など、おいしさと安全性が追求されています。ちなみに「七城米」は一度、日本一の米に選ばれました。

一方この時期、熊本では優れた伝統技術をもとに、さらに稲作技術の改良が進みました。明治十一年、富田甚平は湿田の下層水を抜いて水田の汎用化を可能にする「富田式暗渠排水法」を考案。同三十五年には大津末次郎が耕す深さを自由に加減することができる短床犁を開発。京都大学の飯沼次郎教授(当時)が「世界的大発明」と絶賛したほどです。

●さらにグレードアップをめざして

今、熊本では海岸島しょ地域から高冷地域まで多様な自然に適した米づくりを行い、七月下旬から十一月末まで

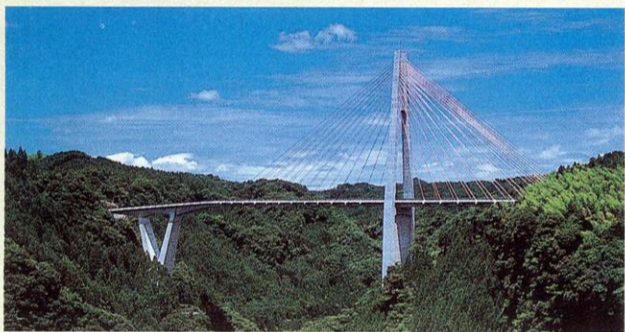
わがまち自慢

山里のやすらぎ

【鮎の瀬大橋と鮎の瀬交流館】



紹介者 緒方 肇さん



矢部町白藤地区と菅地区を結ぶ鮎の瀬大橋は緑川農免農道の一部で、全長390m、水面からの高さが140mの斜張橋です。約6年の歳月をかけ、今年7月に竣工しましたが、大橋の開通で菅地区と町中心部とは車で10分弱となり15分短縮されることとなります。この道路の建設を機に地元では「迫田のオーナー制」や山村の原風景の保全などの地域づ

りに積極的に取り組んでいます。橋のもとでは、交流施設「鮎の瀬交流館」も併せて建設され、地域特産品の販売や地域・観光情報など地域ならではの隠れた名所などを紹介しています。秋には真っ赤に色づく紅葉や溪谷の壮大さと農村風景で、ゆっくり時間を過ごしてみたいかでしょう。



●お問い合わせ先/矢部町観光案内所 ☎0967-72-4085 鮎の瀬交流館 ☎0967-72-4061

夕日とさざ波を一望する海の温泉

【有明温泉 さざ波の湯】

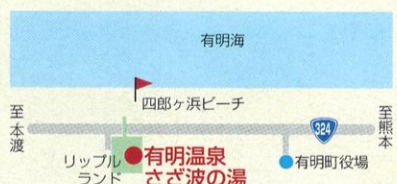


紹介者 松本 絹子さん



道の駅有明リップランドに10月に誕生する有明温泉「さざ波の湯」。その名のとおり、波に揺られるようなやすらぎを感じる温泉です。夕日と有明海を望む露天風呂と大浴場、家族浴室、障害のある方のための浴室を備えています。大浴場

には遠赤外線サウナと、高齢者も安心して利用できる釜風呂を設置しました。インターネットも利用できるなど、人・もの・情報の交流ステーションでもあります。天草の新しい「ホット(ほっと)ステーション」が皆さんをお待ちしています。



●お問い合わせ先/有明町企画観光課 ☎0969-53-1111 (内線69)

県広聴制度のご案内

知事への直行便

県の出先機関、市町村、公立病院、郵便局、銀行、農協などに専用の封筒と便せんを置いてあります。県政に対する自由な提案、ご意見をお待ちしています。

県政モニター

モニター(二百名)の方々から継続的に県政に対するご意見、ご提案をお伺いしています。

県民相談

県政に関するさまざまな相談をお受けしています。受付時間 月曜～金曜、九時～二時、二時～六時 ☎096-383-1111 (内線3142・3143)

動く県政教室(県政バス)

応募により県の施設などを見学し、県政への理解を深めていただきます。

県広報のご案内

「県からのたより」

●年八回発行(偶数月)「彩り」(A4判・28ページ) ●年四回発行(四月・七月・十月・一月) ●愛読者募集中です。送料として千八十円(四回分)の郵便切手を同封のうえ、左記あて先へお申し込みください。

「点字広報誌」

●「県からのたより」(彩り)は、点字版、録音版があります。詳しくは、熊本県点字図書館(☎096-383-6333)までお尋ねください。

ラジオ

- RKK「月刊くまもと情報」 ●毎月最終日曜日と月曜日 ●毎週土曜日(二時五十分～三時) ●TKU「くまもと探検隊」 ●年九本(三〇分八本・六〇分一本) ●KAB「くまもとウィークリー」 ●毎週日曜日(一七時三十分～三〇分)

テレビ

- RKK「ふれあいくまもと」 ●毎週月曜日～土曜日(一〇時三十分～一〇時三十分) ●FMK「県庁ダイアリー」 ●毎週月曜日～金曜日(七時三十分～七時三十分) ●CITY FM「LOOK in くまもと」 ●毎週木曜日(一八時三十分～四〇分)

ホームページ

県政に関する情報は、インターネットでも提供しています。 http://www.kings.co.jp/kumamoto-pref/ 「熊本県庁ホームページ」に関するお問い合わせは、熊本県企画調整課まで。

読者の方々のご意見をお待ちしています。あて先 〒862-8570 熊本県広報課「県からのたより」係 ※県庁の住所は不要です。 ☎096-385-2096 FAX096-386-2040